

こども・若者アンケート みなさんからの意見への対応



令和6年9月に小学6年生・中学2年生・高校2年生を対象にこども・若者アンケートを実施し、3,209人の方から回答をいただきました。アンケートにご協力いただいたみなさん、貴重なご意見をありがとうございました。アンケートの中で特に多かったご意見等について、筑紫野市の対応をまとめましたのでご報告します。

みなさんの主な意見・回答結果

家や学校以外に居場所があると回答した人の割合が、国調査と比較して低い結果となりました。
また、勉強できる場所や遊べる場所がほしいという意見も多く寄せられました。

ヤングケアラーにあてはまると回答した人の割合が、県調査と比較して高い結果となりました。

※ヤングケアラーとは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、こども自身がやりたいことができないなど、こども自身の権利が守られていないと思われるこども」のことをいいます。

【市立小中学校のみ】

学校の教室や体育館にエアコンをつけてほしい。
学校のエアコンの効きが悪いので新しいものに変えてほしい。

【市立小中学校のみ】

学校のインターネット環境を改善してほしい。

意見や回答結果を踏まえた対応

現在策定中のこども計画において、新たに「子どもの居場所づくりの推進」という施策を設けました。
みなさんのご意見を踏まえながら、子どもの居場所づくりについて検討を進めてまいります。

現在策定中のこども計画において、基本施策1「子どもの権利保障の推進」の中でヤングケアラーへの支援について記載しています。
今後も子どもの人権に関する啓発や相談窓口の周知に取り組むとともに、ヤングケアラーの把握や支援に努めてまいります。

小中学校のエアコン整備については、令和6年度に全中学校の特別教室の整備を完了し、令和7年度に全小学校の特別教室に整備できるよう検討しています。
今後もみなさんが授業や部活動などに励むことができるよう学校施設の整備に努めてまいります。

令和6年8月の夏休み期間に、インターネット通信環境改善のための工事を実施しています。
今後もみなさんがタブレット端末を用いて様々な学習に取り組むことができるよう努めてまいります。